

令和4年中の事故統計資料

わかやまの水の事故



公益財団法人 和歌山県水上安全協会
和歌山県警察本部



公益財団法人和歌山県水上安全協会は、平成9年6月に設立されて以来、「安全で安心して楽しめる和歌山の海・川・池の実現」をめざし様々な事業を推進してまいりました。

その間、財政面でのお力添えを賜りました賛助会員様や市町村会員様方をはじめ、幅広いご支援とご協力をお寄せいただいた協会関係者の皆様方に厚くお礼申し上げます。

昨年発生しました県内の水の事故につきましては、

件 数 46件（前年比 － 1件）

死 者 21人（前年比 ＋ 3人）

傷 者 21人（前年比 ＋ 3人）

と発生件数は、令和3年に比べ減少しましたが、死者、傷者はともに増加しました。

事故の特徴としては、昨年はマリレジャー中に16件発生し、死者は1人、昨年より3人増加しました。

こういう状況を踏まえ、本年も警察、自治体、関係機関等の協力を得て、広報啓発活動や講習会、水難防止教室等の各種活動により、和歌山県下における水の事故防止に努めていく所存であります。

また、当協会では、海・川・池等でレジャーを楽しもうとされる方々が、それぞれの立場で安全についてお考えいただく際のご参考になればと、毎年、「わかやまの水の事故」という統計資料を作成し、お届けいたしております。

末尾には、安全で快適なレジャーをお楽しみいただくために、お守りいただきたい事柄を「ワンポイントアドバイス」として掲載しておりますので、ご活用いただければ幸いです。

当協会といたしましては、水の事故やトラブル等の防止に向けて、今後も懸命の努力を続けて参りますので、皆様方には、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年2月

公益財団法人和歌山県水上安全協会
理 事 長 溝 渕 栄

目次

1	令和4年中の水の事故発生状況	1
2	水の事故概要	4
(1)	概 要	4
(2)	発生状況の推移	5
3	事故の内容と特徴	6
(1)	場所別発生状況	6
(2)	行為別発生状況	7
(3)	原因別発生状況	8
(4)	年齢層別発生状況	9
(5)	月別発生状況	10
(6)	曜日別発生状況	11
(7)	死傷者の居住別発生状況	12
(8)	市町村別発生状況	13
4	主な事業活動の状況	14
5	ワンポイントアドバイス	15
6	津波に対する心得	16

※ 本資料中の数値等は、和歌山県警察本部の調べによるものです。

1

令和4年中の水の事故発生状況

No	署別	月	発生場所		事故内容	当事者関係	
						性別	年齢
1	新宮	1月	串本町 串本	海	魚釣り中、堤防から足を滑らせ海に転落した。	女	40代
2	御坊		日高町 阿尾	海	魚釣り中、何らかの理由により溺れた。	男	40代
3	新宮	2月	串本町 大島	海	釣りに出たが、行方不明となった。	男	50代
4	新宮	3月	串本町 田原	海	小型船舶で魚釣りに出たが、海面に浮いているのを発見された。	男	70代
5	和北		和歌山市 磯の浦	海	サーフィン中、他のサーフィン客と接触した。	男	20代
6	新宮	4月	串本町 潮岬	海	写真撮影中、何らかの理由で海に転落し行方不明となった。	男	40代
7	田辺		みなべ町 埴田	海	魚釣り中、何らかの理由により海に転落した。	男	50代
8	新宮		串本町 串本	海	魚釣り中、バランスを崩し海に転落した。	男	60代
9	海南		海南市 下津町	海	小型船舶で魚釣り中、栈橋に衝突した。	男女 男女 男女	50代 40代 10代 50代 50代
10	白浜	5月	白浜町 中	海	貝捕り中、浅瀬の磯場に転落した。	男	70代
11	和北		和歌山市 磯の浦	海	サーフィン中、海面に浮いているのを発見された。	男	70代
12	新宮		太地町 太地	海	貝捕り中、海中に沈んでいるのを発見された。	男	80代
13	新宮		新宮市 佐野	海	貝捕り中、何らかの理由により溺れた。	男	50代
14	和北	6月	和歌山市 加太	海	魚釣りのため遊漁船に乗船中、海に転落し、海面に浮いているのを発見された。	男	60代

15	和北		和歌山市 磯の浦	海	サーフィン中、他のサーフィン客と接触した。	男	20代
16	和西	6月	和歌山市 毛見	海	魚釣り中、何らかの理由により海に転落した。	男	80代
17	和北		和歌山市 磯の浦	海	サーフィン中、当事者同士接触した。	女 男	40代 30代
18	岩出		紀の川市 上田井	用水路	畑工作中、何らかの理由により用水路に転落した。	男	80代
19	御坊		印南町 印南	海	2人乗りの水上オートバイで遊戯中、転倒した。	男 女	40代 20代
20	白浜		白浜町 白良浜海水浴場	海	遊泳中、何らかの理由により溺れた。	女	50代
21	和北		和歌山市 磯の浦海水浴場	海	サーフィン中、転倒した。	男	60代
22	田辺	7月	田辺市 上屋敷	海	漁港内に、浮いているのを発見された。	男	80代
23	岩出		紀の川市 貴志川町	川	遊泳中、川への飛び込みなどをし、水面に顔などを強く打ち付けた。	男	20代
24	有田湯浅		広川町 唐尾	海	バナナボートで遊戯中、顔を打ち付けた。	男	10代
25	新宮		串本町 大島	海	海に潜っていたところ、海中で発見された。	男	20代
26	和北		和歌山市 加太海水浴場	海	遊泳中、浅瀬で浮いているのを発見された。	男	50代
27	和西		和歌山市 浪早ビーチ	海	遊泳中、海面に浮いているのを発見された。	女	40代
28	和北		和歌山市 磯の浦海水浴場	海	サーフィン中、リーシュコードが絡まった。	男	50代
29	有田湯浅	8月	広川町 唐尾	海	ジェットスキーで遊戯中、海に転落した。	女	20代
30	和北		和歌山市 磯の浦海水浴場	海	サーフィン中、友人のサーフボードと接触した。	男	20代
31	岩出		紀の川市 竹房	川	遊泳中、何らかの理由により溺れた。	男	50代

32	新宮	8月	串本町 古座	海	遊泳中、海中に沈んでいるのを発見された。	男	50代
33	和西		和歌山市 毛見	海	水上オートバイで遊戯中、海面に浮いているのを発見された。	男	40代
34	白浜		白浜町	海	フライボートで遊戯中、バランスを崩し、付近の水上オートバイに接触した。	男	20代
35	和北	9月	和歌山市 磯の浦	海	サーフィン中、他のサーフィン客と接触した。	女	20代
36	新宮		串本町 須江	海	魚釣り中、高波により海に転落した。	男 男	30代 30代
37	有田湯浅		有田市 初島町浜	海	シュノーケリング中、行方不明となった。	女	30代
38	田辺	9月	みなべ町 山内	海	遊泳中、沖に流された。	男 男 男 男 男 男	40代 10代 10代 10歳未満 10歳未満 10歳未満
39	田辺		みなべ町 山内	海	シュノーケリング中、行方不明となった。	男	20代
40	有田湯浅		有田川町 金屋	川	遊泳中、流された。	男	10代
41	有田湯浅	10月	有田市	海	漁船で底引き網漁中、転覆した。	男 男	80代 50代
42	御坊		美浜町 濱ノ瀬	海	波止場から海に転落した。	男	70代
43	新宮		串本町 古座	川	歩行中、足を踏み外し川に転落した。	女	70代
44	新宮		串本町 須江	海	スキューバダイビング中、レギュレーションが口から外れ溺れた。	男	20代
45	和北	11月	和歌山市 湊	川	魚釣り中、水中に落とした釣り竿を取ろうとして溺れた。	男	70代
46	新宮		串本町 串本	海	停泊している漁船の清掃中、足を滑らせ海に転落した。	男	80代

2

令和4年中の水の事故概要

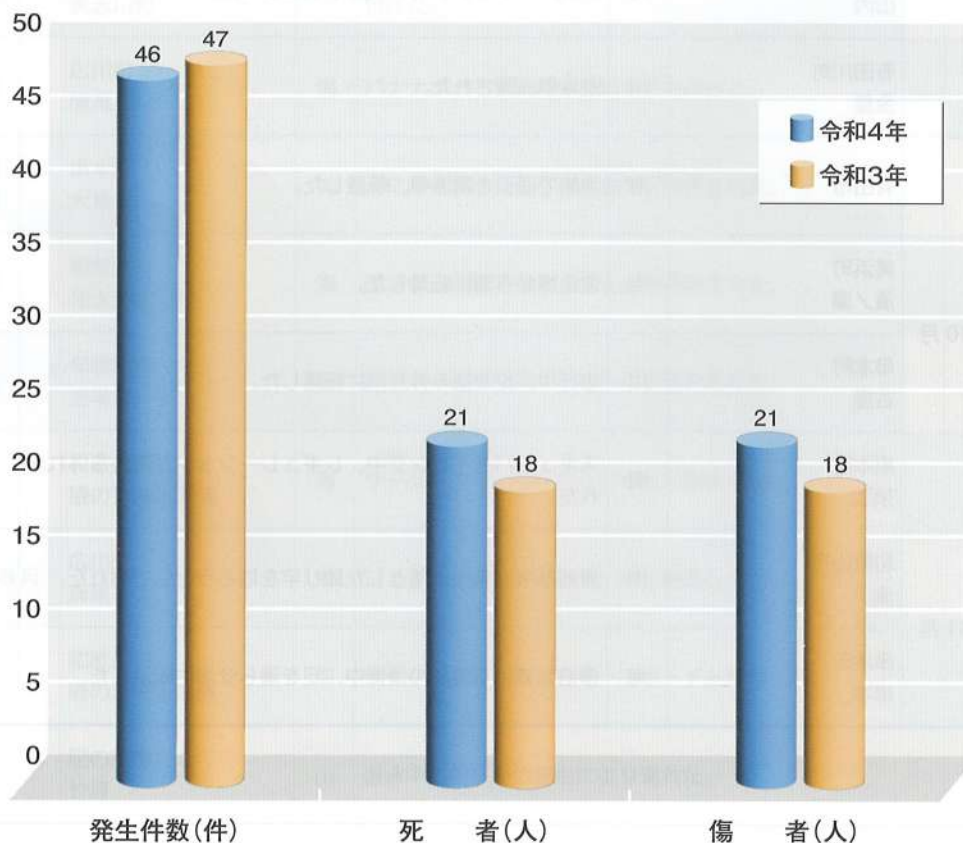
(1) 概 要

令和4年中、和歌山県下で発生した水の事故は46件で、うち死者は21人、傷者も21人で、前年比、発生件数で1件減少し、死者、傷者共3人増加しました。

※ 発生状況(総括)

区分	年	令和4年	令和3年	増減数	対前年比(%)
発生件数(件)		46	47	-1	97.9
死 者(人)		21	18	3	116.7
傷 者(人)		21	18	3	116.7

水の事故発生状況



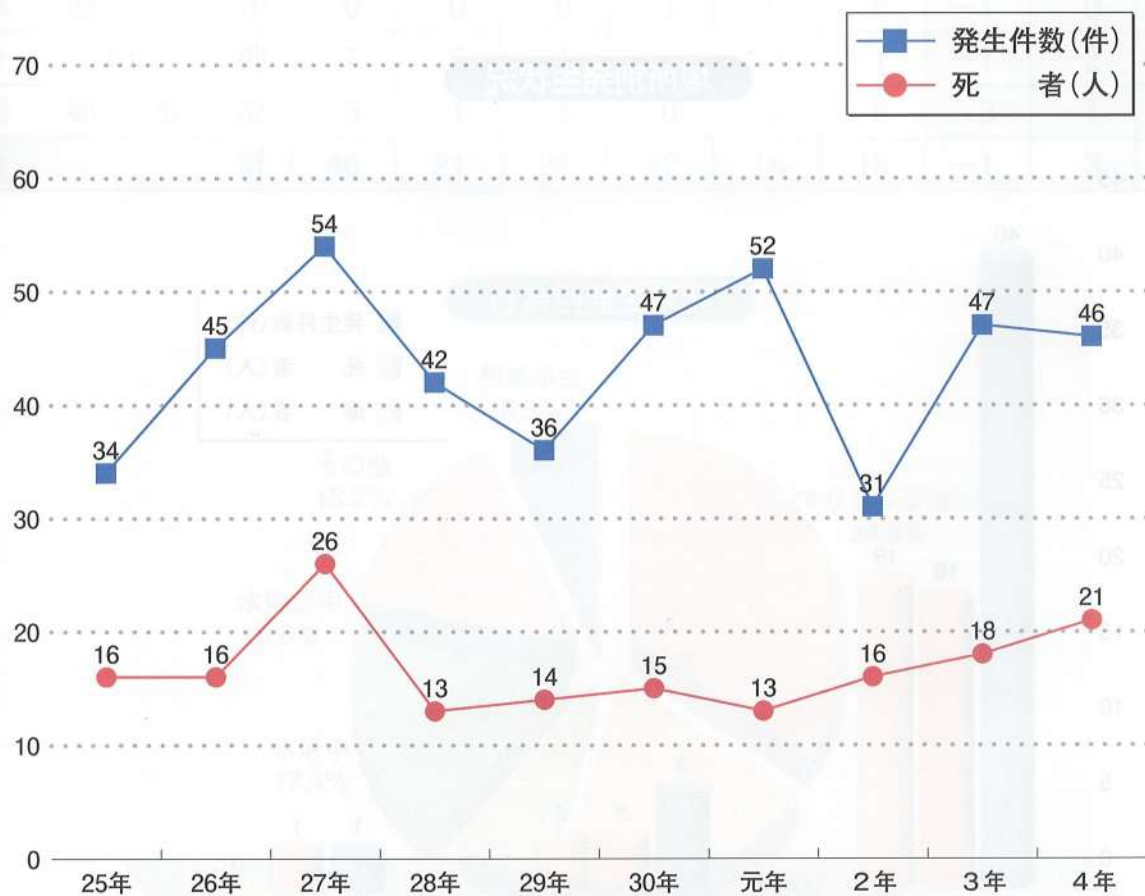
(2) 発生状況の推移（平成25年～令和4年）

- 発生件数は46件で、前年より1件減少となりました。
- 死者数は、平成27年が26人と最も多く、概ね15人前後で推移しています。昨年は前年より3人増加しました。

発生状況の推移（平成25年～令和4年）

区分 \ 年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	過去10年間の合計
発生件数(件)	34	45	54	42	36	47	52	31	47	46	434
死者数(人)	16	16	26	13	14	15	13	16	18	21	168

過去の発生状況



3

事故の内容と特徴

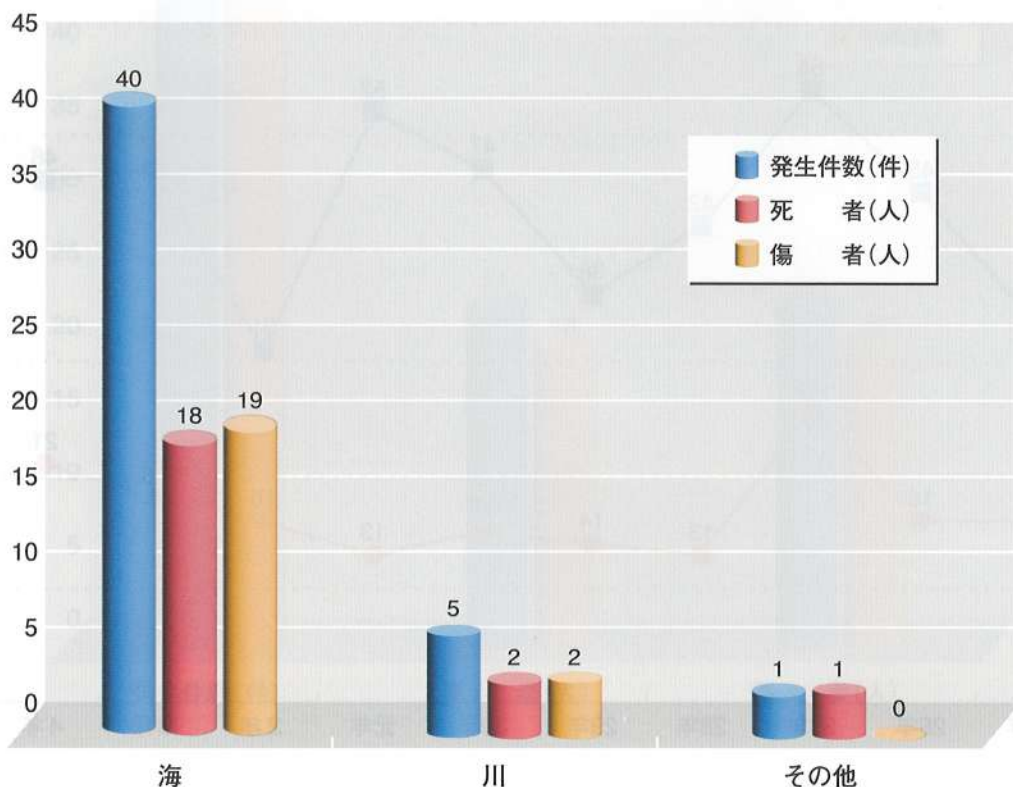
(1) 場所別発生状況

- 海での事故が40件で、前年比1件の増加となっています。
- 川での事故は5件で前年比2件の減少となっています。
- 令和4年中は、用水路での事故が1件発生しました。

場所別

区分 \ 場所	海	川	その他	計
発生件数(件)	40	5	1	46
構成率(%)	87.0	10.9	2.2	
死者(人)	18	2	1	21
構成率(%)	85.7	9.5	4.8	
傷者(人)	19	2	0	21
構成率(%)	90.5	9.5	0.0	

場所別発生状況



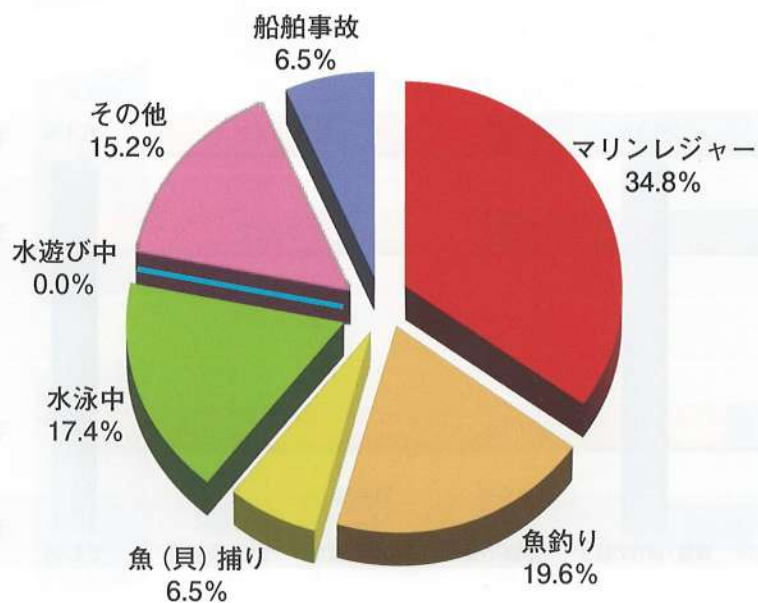
(2) 行為別発生状況

- 魚釣り中の事故は9件で、前年比15件減少し、死者は6人で6人減少しました。
死者数全体の約29%を占めています。
- マリンレジャー中の事故は16件で、前年比7件の増加となっています。

行為別

年 行為		令和4年			令和3年			増減数		
		発生 (件)	死者 (人)	傷者 (人)	発生 (件)	死者 (人)	傷者 (人)	発生 (件)	死者 (人)	傷者 (人)
マリン レジャー	サーフィン	8	1	8	5	0	5	3	1	3
	水上バイク	4	1	3	1	0	2	3	1	1
	スキューバダイビング	1	0	0	1	1	0	0	-1	0
	その他	3	2	1	2	0	1	1	2	0
	小計	16	4	12	9	1	8	7	3	4
魚釣り		9	6	3	24	12	6	-15	-6	-3
魚(貝)捕り		3	2	1	1	1	0	2	1	1
水泳中		8	3	3	4	1	3	4	2	0
水遊び中		0	0	0	1	0	0	-1	0	0
その他		7	5	1	8	3	1	-1	2	0
船舶事故		3	1	1	0	0	0	3	1	1
合計		46	21	21	47	18	18	-1	3	3

行為別発生状況



(3) 原因別発生状況

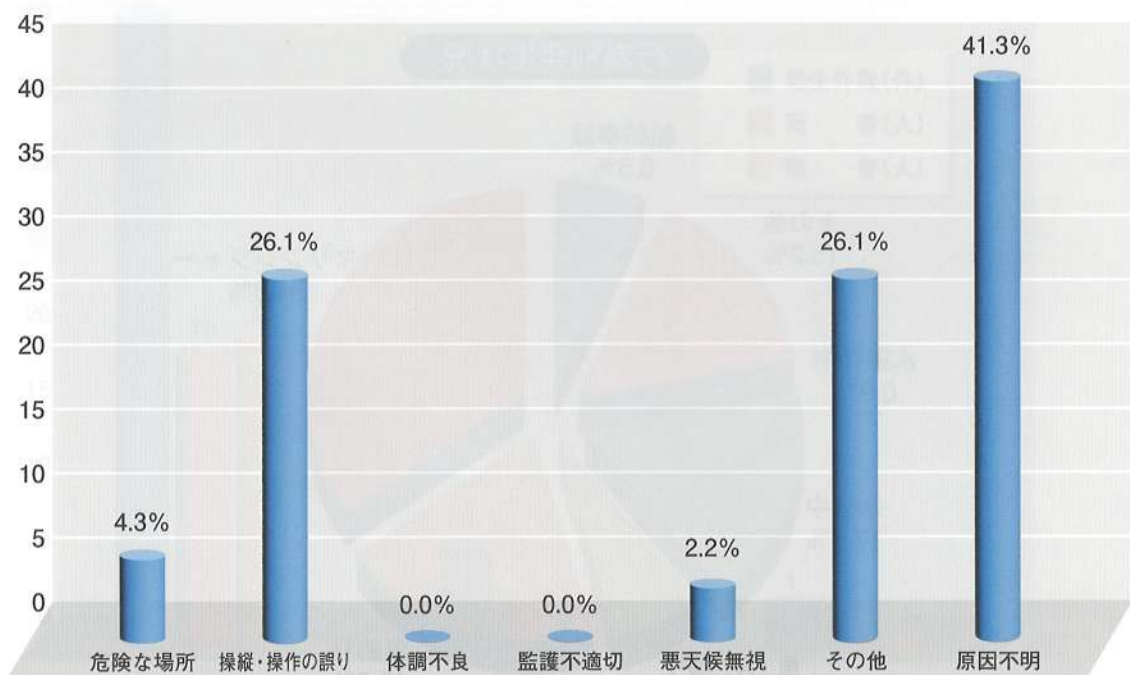
○ 危険な場所（立入禁止・遊泳禁止）と操縦・操作（船舶・マリンレジャー）の誤りの事故が、全体の約30%を占めています。

○ 目撃者等もなく事故原因が不明な事故は19件発生し、17人が死亡しています。

原因別

原因 区分		原因別発生状況							合計
		危険な場所	操縦・操作の誤り	体調不良	監護不適切	悪天候無視	その他	原因不明	
発生件数(件)		2	12	0	0	1	12	19	46
構成率(%)		4.3	26.1	0.0	0.0	2.2	26.1	41.3	
死者(人)		1	0	0	0	0	3	17	21
構成率(%)		4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	81.0	
傷者(人)		1	12	0	0	0	6	2	21
構成率(%)		4.8	57.1	0.0	0.0	0.0	28.6	9.5	

原因別発生状況



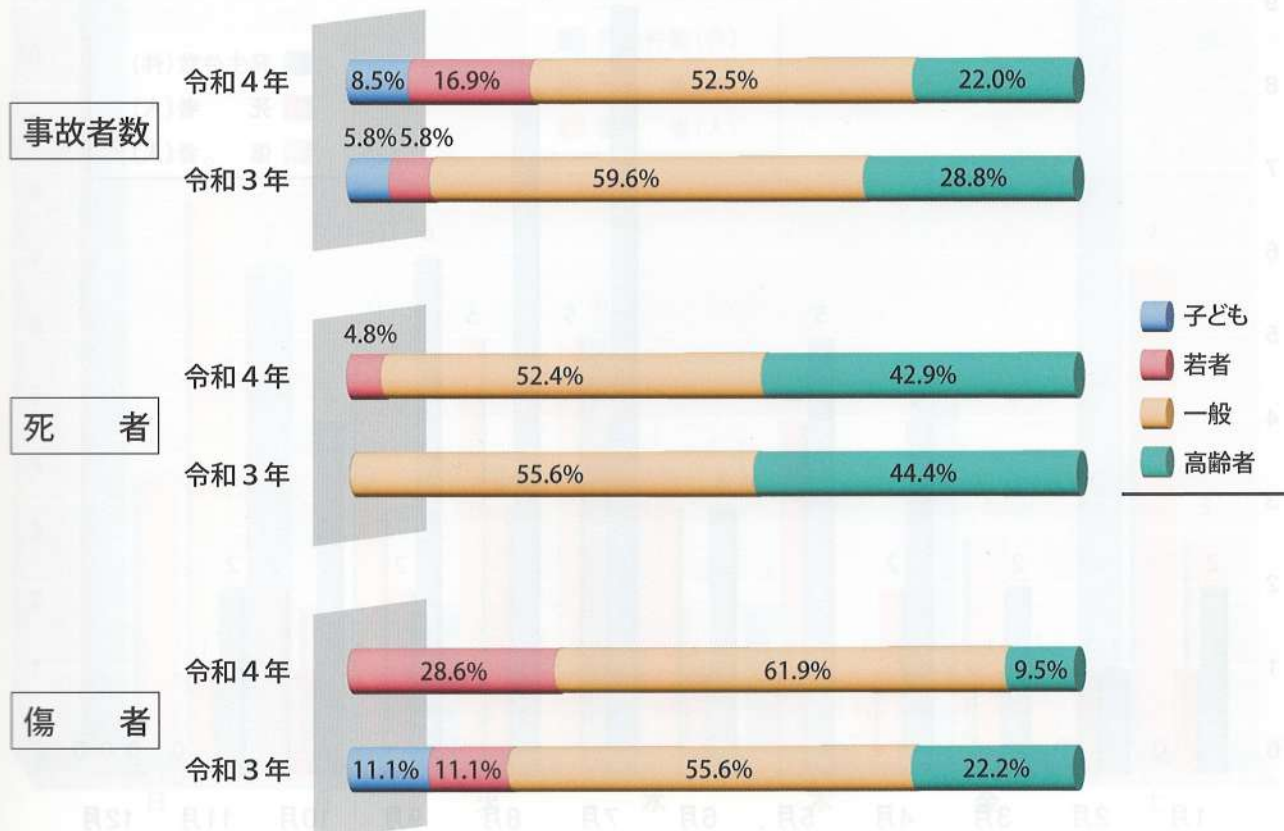
(4) 年齢層別発生状況

- 高齢者の事故は、前年比、事故者数で2人減少し、死者が1人増加しました。
- 子どもの事故は5件発生し、負傷等はありませんでした。

年齢層別

年	行 為 者	子ども (0～15歳)			若者 (16～24歳)		一 般 (25～64歳)	高 齢 者 (65歳～)	合 計
		幼 児	小 学 生	中 学 生	高 校 生	そ の 他			
令和4年	事故者数	3	0	2	0	10	31	13	59
	死者(人)	0	0	0	0	1	11	9	21
	傷者(人)	0	0	0	0	6	13	2	21
	負傷等なし	3	0	2	0	3	7	2	17
令和3年	事故者数	1	2	0	0	3	31	15	52
	死者(人)	0	0	0	0	0	10	8	18
	傷者(人)	0	2	0	0	2	10	4	18
	負傷等なし	1	0	0	0	1	11	3	16
増減数	事故者数	2	-2	2	0	7	0	-2	7
	死者(人)	0	0	0	0	1	1	1	3
	傷者(人)	0	-2	0	0	4	3	-2	3
	負傷等なし	2	0	2	0	2	-4	-1	1

年齢層別発生状況



(5) 月別発生状況

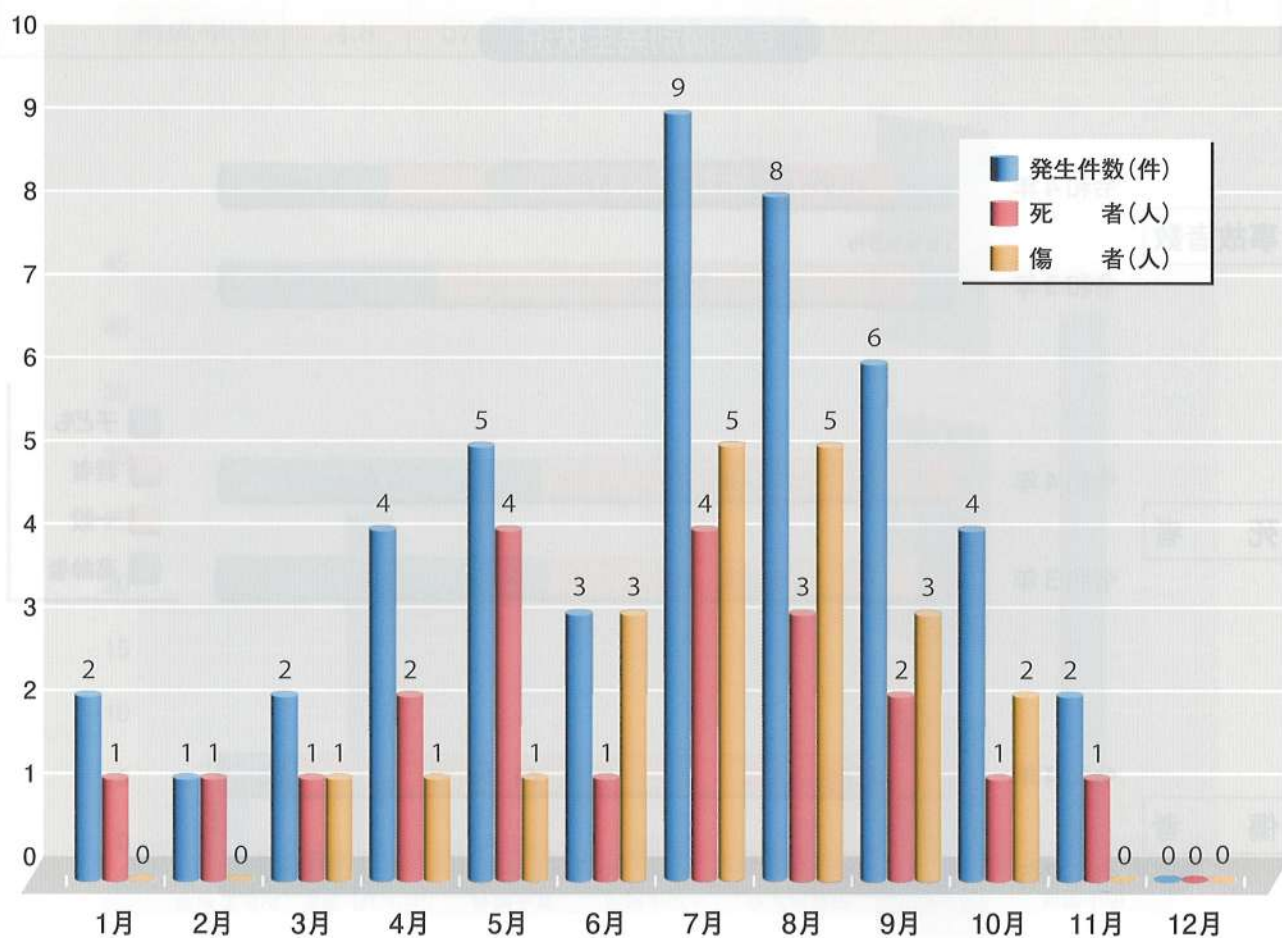
○ 夏季（7～8月）の発生件数は17件で、年間の37%を占めました。

○ 夏季の死者は7人、傷者は10人でした。

月別

区分 \ 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
発生件数(件)	2	1	2	4	5	3	9	8	6	4	2	0	46
構成率(%)	4.3	2.2	4.3	8.7	10.9	6.5	19.6	17.4	13.0	8.7	4.3	0.0	
死者(人)	1	1	1	2	4	1	4	3	2	1	1	0	21
構成率(%)	4.8	4.8	4.8	9.5	19.0	4.8	19.0	14.3	9.5	4.8	4.8	0.0	
傷者(人)	0	0	1	1	1	3	5	5	3	2	0	0	21
構成率(%)	0.0	0.0	4.8	4.8	4.8	14.3	23.8	23.8	14.3	9.5	0.0	0.0	

月別発生状況



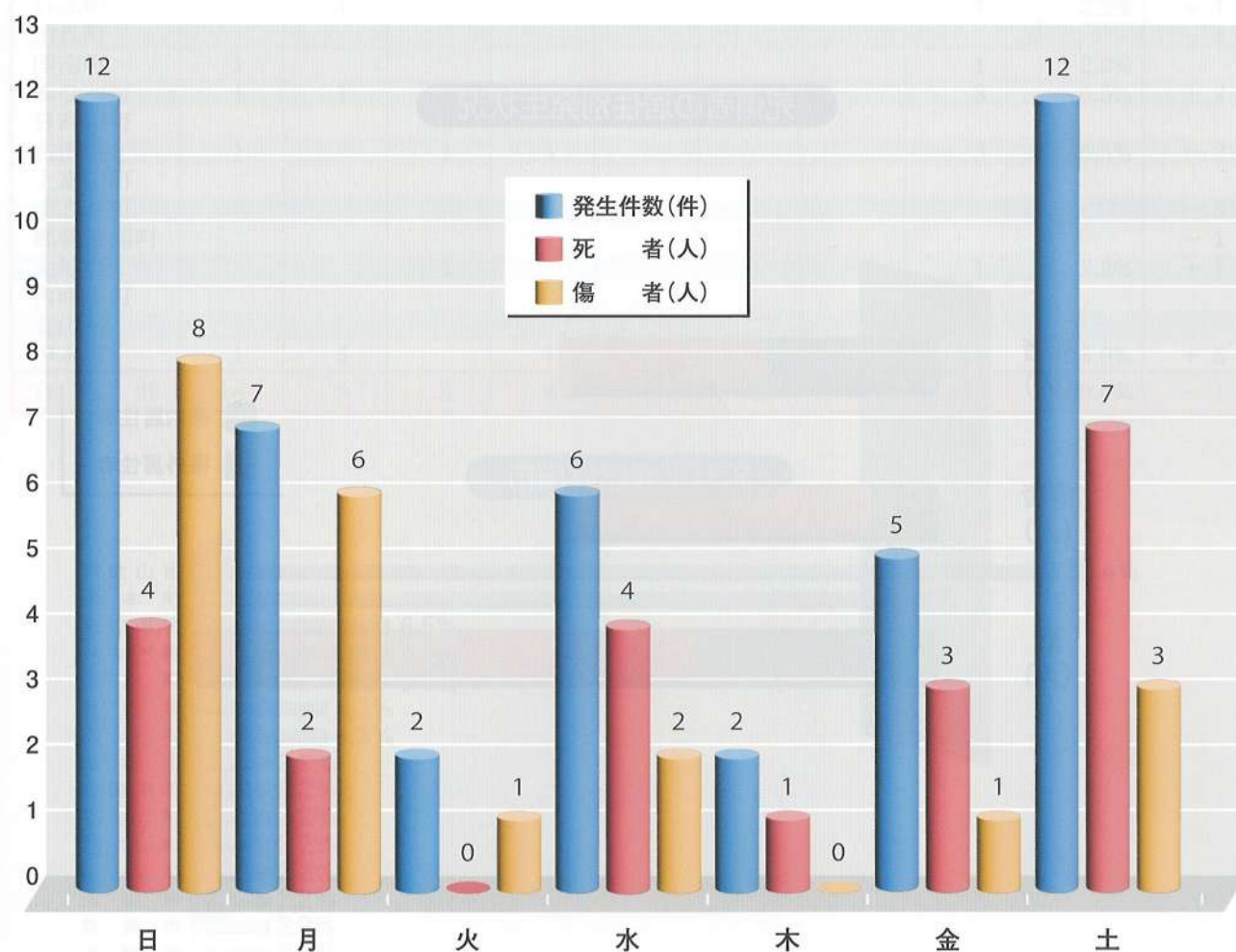
(6) 曜日別発生状況

○ 曜日別では、事故の発生件数の内、52.2%が土曜日、日曜日に発生しています。

曜日別

区分 \ 曜日	日	月	火	水	木	金	土	計
発生件数(件)	12	7	2	6	2	5	12	46
構成率(%)	26.1	15.2	4.3	13.0	4.3	10.9	26.1	
死者(人)	4	2	0	4	1	3	7	21
構成率(%)	19.0	9.5	0.0	19.0	4.8	14.3	33.3	
傷者(人)	8	6	1	2	0	1	3	21
構成率(%)	38.1	28.6	4.8	9.5	0.0	4.8	14.3	

曜日別発生状況



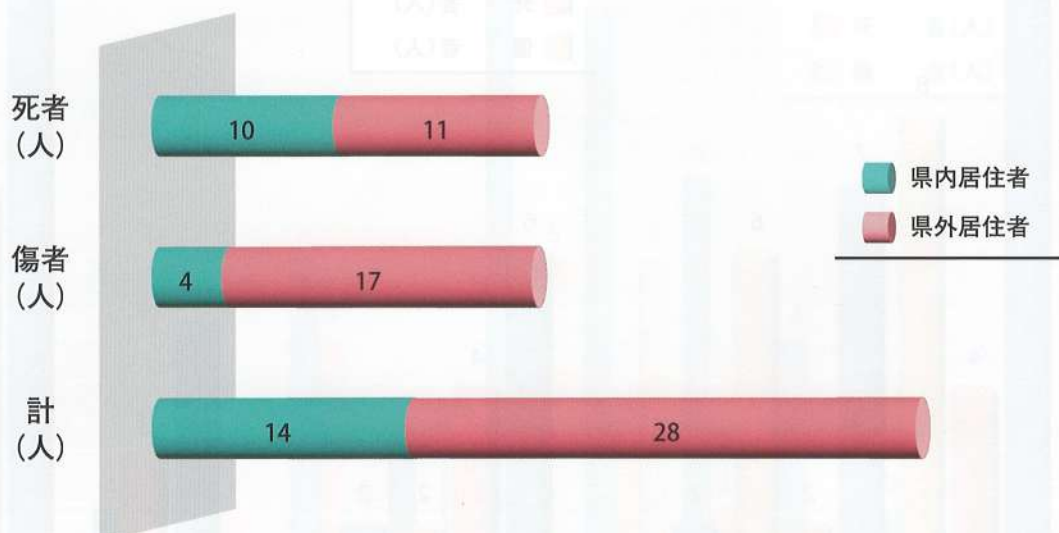
(7) 死傷者の居住別発生状況

- 死傷者の66.7%が県外居住者で依然として高い比率を占めています。
- 死者は、前年比、県内居住者が2人減少、県外居住者は5人増加しました。
- 傷者は、前年比、県内居住者は2人減少し、県外居住者は5人増加しました。

死傷者の居住別

区分 \ 居住	県内居住者	県外居住者	計
死 者 (人)	10	11	21
構成率 (%)	47.6	52.4	
傷 者 (人)	4	17	21
構成率 (%)	19.0	81.0	
計 (人)	14	28	42
構成率 (%)	33.3	66.7	

死傷者の居住別発生状況



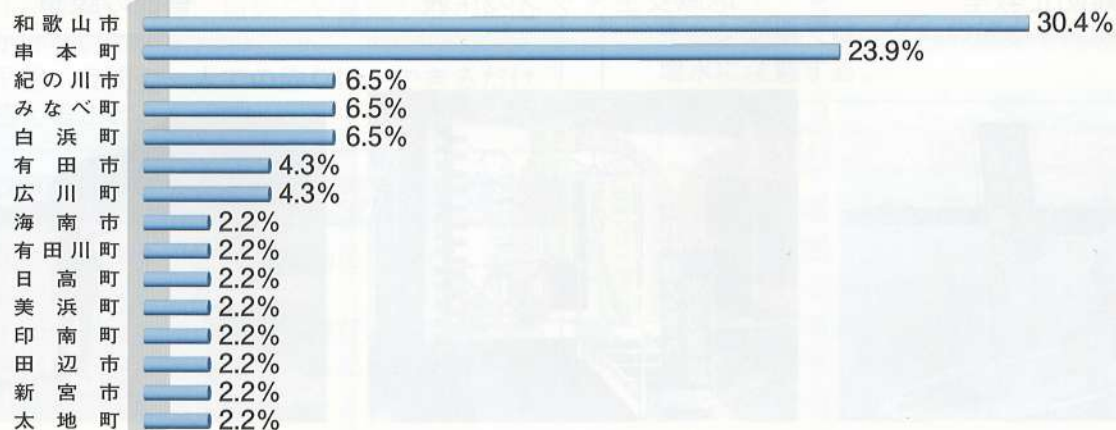
(8) 市町村別発生状況

- 和歌山市が14件の発生で、前年比で2件増加しました。
- 串本町は11件で前年比5件増加し、全体の23.9%を占めています。

市町村別

発生 市町村名	行 為 別							発生件数 (件)	率 (%)	前年比
	レジャー	魚釣り	魚(貝)捕り	水泳中	水遊び	その他	船舶事故			
和歌山市	9	2		2			1	14	30.4%	+ 2
海南市							1	1	2.2%	+ 1
橋本市										
有田市	1						1	2	4.3%	- 2
御坊市										- 1
田辺市						1		1	2.2%	- 2
新宮市			1					1	2.2%	- 1
紀の川市				2		1		3	6.5%	+ 3
岩出市										
紀美野町										
かつらぎ町										- 1
九度山町										
高野町										
湯浅町										- 3
広川町	2							2	4.3%	
有田川町				1				1	2.2%	+ 1
美浜町						1		1	2.2%	
日高町		1						1	2.2%	+ 1
由良町										- 1
印南町	1							1	2.2%	
みなべ町	1	1		1				3	6.5%	+ 2
日高川町										
白浜町	1		1	1				3	6.5%	- 2
上富田町										
すさみ町										- 3
那智勝浦町										- 1
太地町			1					1	2.2%	+ 1
古座川町										
北山村										
串本町	1	5		1		4		11	23.9%	+ 5
合 計	16	9	3	8	0	7	3	46	100.0%	- 1

市町村別発生状況



4

主な事業活動の状況



海岸の清掃



海水浴場での啓発



釣り場での啓発



津波避難訓練での啓発



渡船場での啓発



キャンプ場での啓発



水難防止教室



地域安全マップの作製



看板の設置



漁船による啓発



のぼりによる啓発



事故現場調査

5 ワンポイントアドバイス

海・川・池でのレジャーを安全に楽しんでいただくために

共通事項

- ・必ず気象（海象）の状況を確認し、悪天候時には水に入らない。
- ・**飲酒時や体調不良時**には水に入らない。
- ・携帯電話等、**万一の場合の連絡手段**を確保する。
- ・事故が起きた時には、**警察その他の関係機関に通報**する。
- ・**ルールとマナー**を守る。

水上バイク・ボートでは

- ・速度や騒音等で遊泳者や付近住民に迷惑をかけないようにする。
- ・消音器等を改造しない。
- ・遊泳区域への乗り入れや異常接近など、遊泳者等に危険や迷惑を与えるような行為はしない。
- ・必ずライフジャケットを着用する。

ダイビングでは

- ・正しい海域の状況を知ってから行動する。
- ・ダイビングの基本を守る。
- ・必ずバディを組み、初心者に合わせた潜水計画をたてる。
- ・潜水は最良の体調で行う。無理をしない。
- ・器具の事前点検を確実にし、潜水旗を忘れずに掲出する。

高齢者の事故を防ぐためには

- ・転落のおそれなどのある危険な場所での釣りは、控えること。
- ・体調の悪い時は、魚釣りや貝採りなどに出かけないこと。
- ・早朝・夜間の一人での釣りは、できるだけ控えること。

子どもの事故を防ぐためには

- ・保護者は常に子どもの行動に注意し、子どもから目を離さない。
- ・子どもだけでの水泳や水遊びはさせない。
- ・家庭・学校・現場で子どもに事故についての指導を徹底しておく。

釣りでは

- ・釣り場所の選定時には、安全面にも十分配慮する。
- ・一人での釣りは控え、高波・転落等にも十分注意する。
- ・必ずライフジャケットを着用する。

サーフィンでは

- ・波の有無にかかわらずリーシュコードは必ず付ける。
- ・夏季期間中、一般遊泳場には絶対に入らない。
- ・過信したライディングはしない。
- ・前乗り（ドロップイン）はしない。

遊泳・水遊びなどでは

- ・自然を甘く見ず、場所選びは慎重にする。
- ・海では突然の高波に注意する。
- ・川は流れが速く、思わぬ深みもあるので十分に注意する。
- ・キャンプ場では、ダム放水や大雨による増水に注意する。

海岸・川べりで地震にあった場合には

- ・強い地震を感じた時、又は弱い地震であっても長い時間ゆっくりとした揺れを感じた時は、直ちに海浜から離れ、急いで高台などの安全な場所へ避難する。
- ・川べりでの津波は川を遡るので、流れに対して直角方向に素早く避難する。

津波に対する心得

表の記載項目

最大津波高

津波到達最短時間

8m 40分

8m 39分

10m 33分

9m 33分

10m 24分

11m 16分

17m 16分

16m 13分

15m 11分

14m 11分

12m 12分

16m 3分

19m 3分

14m 5分

14m 3分

13m 3分

17m 3分

和歌山市

紀の川市

高野町

紀美野町

有田町

有田川町

湯浅町

田辺市

北山村

新富市

那智勝浦町

太地町

串本町

古座川町

すさみ町

白浜町

上富田町

みなべ町

印南町

御坊市

日高町

日高川町

田辺市

岩出市

かたき町

九度山町

橋本市

(平成25年3月和歌山県発表から)

(提供：和歌山県警察本部)

和歌山県遊泳者等の事故防止に関する条例（抜粋）

遊泳者のみなさんへ

遊泳者のみなさんも他の人に危険な行為や迷惑をかけないようにしましょう。条例では次のことが禁止され、警察官の中止指示に従わなかった場合は罰せられます。

- 1 海水浴場での、危険な器具の携帯の禁止（第9条）
- 2 多数の人が遊泳する海域等における危険行為の禁止（第16条）

水上オートバイ利用のみなさんへ

危険行為、迷惑行為はやめましょう。（第15、17条）

海や川において、みだりに水上オートバイを疾走させ、急転回させる等により、遊泳者、潜水者、釣人、漁業に従事している人等に、「危険を生じさせる行為」は条例で禁止されています。

また、騒音等による迷惑をかけないようにしましょう。

プレジャーボート操船者の遵守事項（第18条）

- 1 出航前に、気象状況等を確認する。
- 2 飲酒、病気等のために正常な操縦ができないおそれのある状態で操船しない。
- 3 漁業施設等がある場所や遊泳者等がいる場合は、減速し、または、接近しない等の安全な方法で航行する。
- 4 遊漁者を磯等に渡す場合には、気象や海象、磯等の地形を把握するとともに、遊漁者の動向に応じた操船をする。
- 5 水上スキー等をけん引する場合は、その者に救命胴衣を着用させるとともに、見張り要員を配置する。
- 6 水難事故を起こしたときは、直ちに負傷者を救助する等の措置をとり、警察官に通報する。

編集・発行

公益財団法人 和歌山県水上安全協会

〒640-8313 和歌山市西1番地 交通センター内

☎ 073-473-2579

HP <https://suiankyo.com>

監 修

和歌山県警察本部地域指導課